

大垣都市計画第一種市街地再開発事業の変更（大垣市決定）新旧対照表

変更前は 赤色表記

変更後は 黒色表記

都市計画大垣駅南前地区第一種市街地再開発事業を次のように変更する。

名称		大垣駅南前地区第一種市街地再開発事業						
施行地区面積		約 1.2 ha						
公共施設の配置及び規模	道路	種別	名称		幅員	延長	備考	
		幹線道路	都市計画道路 3・3・1号 大垣駅南口線		36m	約100m		
			都市計画道路 3・3・18号 高屋桧線		25m	約160m 約 80m		
		区画道路	市道 宮東外側1号線		6m	約100m 約 90m		
			市道 宮郭1号線		6m	約100m 約 90m		
			市道 室桐ヶ崎1号線		6m	約 85m		
			市道 室高屋1号線		8m	約130m 約100m		
	公園及び緑地	名称		種別	面積	備考		
		—		—	—	—		
	下水道	公共下水道整備済						
	その他の公共施設	法定外公共物（水路、橋上広場）						
建築物の整備に関する計画	街区番号	建築物		敷地面積に対する		主要用途	（参考） 高度利用地区の 制限内容	備考
		建築面積	延べ面積	建築面積の割合	建築物の延べ面積の割合			
	街区全体	約4,800㎡ 約4,400㎡	約30,800㎡ 約24,100㎡ 容積対象面積 約 22,700㎡	約7.7/10 約7.1/10	約49.7/10 約36.5/10	店舗 住宅 駐車場 福祉施設 公益施設	最高限度 容積率 70/10、50/10 最低限度 容積率 20/10、17/10 建築面積200㎡	
建築敷地の整備に関する計画	街区番号	建築敷地面積		整備計画				
	街区全体	約6,300㎡		歩行者動線に配慮した通路や緑地帯を配置し、歩行者の安全性、 快適性の確保を図る。				
	第1街区	約2,400㎡						
	第2街区	約2,700㎡						
	第3街区	約1,300㎡						
住宅建設の目標	戸数		面積	備 考				
	約140戸 約120戸		約12,700㎡ 約11,100㎡					

「施行区域、公共施設の配置、街区の配置は計画図表示のとおり」

理由

大垣駅南前地区の市街地再開発事業の進捗に伴い、事業計画が具体化されたため第一種市街地再開発事業の都市計画変更を行う。